

# 健康食品セミナー (オンライン)

テーマ：老化の基礎研究から学び解く、栄養摂取と炎症抑制  
～健康長寿につながる食品・栄養と炎症・免疫の関係～

急速に高齢化が進む我が国において、健康寿命を延伸し、肉体的にも、精神的にも健康な老後を実現することが求められています。加齢に伴って生じる心身の変化や疾患は、その大きさに個人差はありますが、誰にでも起こりうるもので、老化は避けることが出来ない普遍的な現象と考えられています。

ヒトの正常な体細胞には分裂可能回数に限界があり、この増殖が停止する細胞の変化を「細胞老化」と呼びます。細胞老化は生体においてがん抑制機構として機能していることが知られていましたが、最近では細胞老化が加齢に伴う生体機能の低下に繋がることが報告されています。また、新型コロナウイルス感染症によりワクチン接種が求められていますが、ワクチンの効果は高齢者で限定的なことが多く、これは免疫細胞の老化が原因ともいわれています。

老化が免疫系に及ぼす影響は様々ですが、細胞老化や炎症性サイトカインの産生を栄養介入することで抑制できるとの報告もあり、食と老化の関係にも大きな関心が寄せられています。

そこで本セミナーでは、国立長寿医療研究センターの丸山光生氏に、健康長寿につながる食品や栄養と炎症・免疫の関係について老化の基礎研究を中心にお話いただきます。

近年の基礎老年研究の発展はめざましく、その発展により健康寿命の延伸や生活の質の向上が期待されています。栄養摂取と炎症抑制の仕組みを学び解くことが、今後の研究開発等のヒントになればと考えております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。



開催日時：令和3年11月19日(金) 14:00～16:10

形式：オンライン (Zoom ウェビナー)

定員：150名 (先着順)

受講料：¥5,000 (税込) ※申込受付は11月10日(水)まで

社福協・健康食品研究啓発事業会員は ¥3,000 (税込) で受講できます

※本健康食品セミナー (オンライン) については、NR・SAの単位認定は行っておりません。

お申込みから受講まで



申込URL <https://www.kenshoku-forum.jp/forumSeminar/seminarDetail/37>

社福協 健康食品フォーラムのホームページよりお申込みください。

※社福協・健康食品研究啓発事業会員の場合は必ずログインしてからお申込み下さい。



受講者様



HPよりお申込み

※会員の場合は要ログイン



請求書



お振込み手続き



受講確定のご案内、資料や聴講用URLの送信



オンラインで聴講

※お振込みの控えをもって領収証とかえさせていただきます。

※期日までにご入金がない場合、キャンセルとさせていただきます。

※入金確認後『受講確定のご案内』メールが、また、開催日までに『資料のご案内・聴講用URLのご案内』メールを送信いたします。

※@shafuku.jp と@kenshoku-forum.jp からのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

## プログラム

ファシリテーター 矢澤 一良 氏

(早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 規範科学総合研究所ヘルスフード科学部門 部門長)

時間	内容・講師
14:00～14:10	開会挨拶
14:10～15:30	講演 丸山 光生 氏 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 研究所 ジェロサイエンス研究センター長、炎症・免疫機構研究部部長/ 名古屋大学大学院医学系研究科 老化基礎科学分野 連携教授)
15:30～15:40	休憩
15:40～16:10	ディスカッション (質疑応答含む)
16:10	閉会挨拶

※ 諸事情により講師、テーマ等は変更される場合がありますのであらかじめご了承ください

主催  
協賛  
お問合せ先

NPO 法人健康食品フォーラム

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-11 第11 東洋海事ビル 4F

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局内

